北海道合気道連盟

HOKKAIDO AIKIDO FEDERATION

Vol.5

◆ 発行日：令和８年７月１日（水）

◆ 発　行：北海道合気道連盟　〒047-0266 北海道小樽市張碓町560-24
電 話 & FAX：0134-55-5886
Email：aikido.hariusu-dojo@ab.auone-net.jp

◆ 発行人：尾﨑　晌　◆ 編集責任者：佐藤 圭史　◆ 事務局：五十嵐 隆行

令和８年度 第１回理事会・総会

五月三十日（土）、千歳市総合武道館において、令和八年度第一回理事会・総会が開催されました。

①役員改選が行われ、「理事・監事」が再任・新任されました。（次ページ参照）。

②「合気道札幌水雲会」が北海道合気道連盟へ加盟することが承認されました。合気会登録道場で、活動が順調に行われていることが報告されました。

③令和七年度の事業報告では、「連盟の会員数が増え、全道講習会にも多くの会員が参加されており、会計も安定している」ことが説明されました。連盟事業へのご理解とご協力に感謝申し上げます。

④令和九年秋に本連盟六十周年記念行事を開催します。祝賀会を札幌市内で、演武大会と講習会を千歳市総合武道館で実施する予定です。

○会議後には役員・評議員の皆さんで情報交換会を実施しました。翌日の春季講習会の講師である栗林孝典本部道場師範もお招きし、親睦を深めました。

（事務局長　五十嵐 隆行）

令和８年度 北海道合気道連盟春季講習会

五月三十一日（日）、栗林孝典本部道場指導部師範を講師にお迎えして令和八年度春期講習会が千歳市開基記念総合武道館において開催されました。

当日は天候にも恵まれ、北海道内の加盟二十六団体と学生合気道連盟三団体から一六〇名以上が参加し、熱心に稽古に励みました。

講習会では転換法や一教など基本の技や動きを通して、自分の体を思い通りに動かす事や相手に持たれた時とそうでない時で姿勢や肢位が変わってはいけない事など、分かりやすく丁寧にご指導いただきました。

また、掛かり稽古では相手の動きを感じたり、接している部位から離れた部位を動作の基点とすることなどご指導いただきました。

（千歳合気会　村田 清貴）

再任理事・監事（順不同）

会　長
尾﨑　晌
合気道オホーツク中湧別道場

副会長
出﨑　太郎
江差合気会

副会長
角谷　篤美
天北合気道場

理事長
佐藤　圭史
岩見沢合気道会

理事・事務局長
五十嵐　隆行
合気道張確道場

理　事
熊谷　優範
道央合氣道会

理　事
石垣　昌志
札幌合気道会

理　事
日高　哲二
合気道釧路道場

理　事
阿部　ジョスリン
合気道函館道場

理　事
村田　清貴
千歳合気会

監　事
芳賀　信治
合気道神武錬成塾札幌教室

監　事
林　幸恵
道央合氣道会

評議員（順不同）

多田　昌弘
合気道旭川道場

槙　道夫
合気道札幌研武会

目黒　久雄
合気道滝川道場

戸田　実
合気道室蘭道場

広瀬　肇
胆振合気会

二階堂　充
札幌国際合気会

棚橋　昌司
白滝合氣会

市村　一義
苫小牧合気会天心塾

秋山　治人
合気道函館道場

久保田　雅士
あいきのまなびや

川越　敬子
札幌合気道会

山下　光行
士別合気会

佐藤　圭
十勝合気会合気道

原　佳大
釧路合気道同好会

長根山　倫至
道央合氣道会

伊知地　一男
合氣道北彩道場

本間　雅富
北都真武会

佐藤　まゆみ
合気道札幌水雲会

全国指導者研修会

合気道函館道場　阿部ジョスリン

二〇二五年十月三十一日(金)～十一月二日(月)まで、千葉県勝浦市の日本武道館トレーニングセンターにて研修会が開催されました。研修会には、約五十名の合気道実践者、合気道経験のある大学生四名、合気道経験がほとんどない、または全くない中学校教師四名、そして本部道場の師範数名が参加しました。幸運にも、道場長から指導を受ける機会にも恵まれました。

道場長が道場における正しい礼儀作法の重要性について説明されたことに、私は非常に感銘を受けました。道場長は正しいお辞儀の仕方と、技を始める前に相手と心を通わせる重要性を示されました。さらに、正しい立ち方と座り方も練習しました。道場ではこうした動作を何度も繰り返すため、正しく行う必要性を忘れがちです。特に他人に指導する際には、正しい作法を心に留めておく必要があります。模擬授業(日野師範、そして初めて合気道を体験する教師たち)は非常に啓発的でした。私の経験では、小学校で大人数の生徒に受け身を教えたことしかありません。取りと受けの両方の役割を教えることは非常に難しいです。全ての生徒の安全を確保するためには、取りと受けの役割を明確に説明し、技をゆっくり行うよう注意が必要です。学校で教えたい合気道関係者は、道場環境と学校環境での指導の明確な違いを十分に理解する必要があります。模擬授業はこの重要性を実際の状況で示してくれました。

日本武道館のスタッフの方々は非常に親切でフレンドリーでしたし、食事も美味しかったです。この研修に参加する機会をいただき、ありがとうございました。

合気会本部道場新年行事

合気道張碓道場　五十嵐　隆行

二〇二六年一月十日(土)本部道場の全国道場団体連絡会議に参加しました。

①全日本合気道演武大会について。昨年から参加人数の少ない団体には一面を二団体で演武してもらう取り組みを行った。そのおかげで予定通りの時間で終了した。今年も継続したい。

②全日本合気道連盟から。(一)今年の全日本合気道連盟特別講習会を京都府連盟十五周年と共催で実施の予定(次回は北海道連盟と共催の可能性)。(二)全日本合気道連盟創立五十周年記念祝賀会を五月二十二日に実施。

③本部道場総務部から。(一)パワハラの訴えを寄せられることが多い。「外国人の差別」「団体内のパワハラ・セクハラ」「個人情報の管理が不十分」(二)昇段級審査の書類は今まで紙ベースだったが、電子システムに移行する。令和九年二月を目処に開始。令和八年四月に説明資料を配布予定。

十日十七時から賀詞交換会に参加し、尾崎会長を始め、個人的に参加された出崎副会長・熊谷理事・林監事とともに道主へ新年のご挨拶を行いました。

十一日は鏡開き式に参加しました。道主と道場長の奉納演武を拝観、推薦昇段者証書授与式を見学、その後の直会では各地の指導者や合気道家の皆さんと親睦を深めました。

また、期間中に本部道場の稽古四クラス(道主・道場長・金澤師範・森師範のご指導)に参加し、研鑽する機会を作ることができました。

新年に全国の合気道指導者の皆さんとお会いすることができ、本年も精進する気持ちが高まりました。二年前に参加した時と比べると、面識のできた先生方が増えていると感じました。先生や皆様との縁を大切に、今年も北海道合気道連盟に貢献できるよう取り組みます。

中学校武道授業特化型地域社会武道指導者研修会

二月十四日、十五日の二日間、当別町総合体育館で行われました。

当日は天候にも恵まれ、両日とも三十名が参加しました。

講師には、本部指導部師範の日野皓正師範と中村仁美指導員をお招きしました。

日本武道協議会発刊の少年少女武道書を元に日野師範の指導で座学から始まり、畳の上では礼法、構え、体捌き、受身等の教え方をご指導頂きました。中学生の指導方法のみならず、児童、生徒、初心者に対しての共通の指導方法となりました。受身は隅落し等の体術を例に色々な状況での受身の取り方を指導頂きました。

中村指導員には、合気道の体力作り、体捌きや受身をゲーム感覚でご指導頂きました。飽きがこない様、ゲーム感覚で楽しませるのが良いとのこと。講習会に集まった方々は高齢の方も多かったのですが、和やかな雰囲気に包まれて、楽しい時間を過ごしました。

人を教えるには自分のスキルアップが必要とのこと。後半は日野師範の指導で開祖の著書を元に体術を稽古、大変勉強になりました。

最後は各道場の参加者とディスカッション。各道場の方々の経験を元に意見交換が行われ有意義に過ごしました。この様な機会を与えて頂き深く感謝致します。今後も続けて頂きたいと思います。

（北都真武会　本間 雅富）

合気神社例大祭

岩見沢合気道会　佐藤 圭史

二〇二六年四月二十九日、茨城県笠間市岩間で開催された合気神社例大祭に出席いたしました。例大祭には、祭事と奉納演武を観覧するために多くの人々が合気神社に集まりました。直会では、お会いした岩間の先生方より暖かく迎えて頂きました。私は、岩間での「住み込み」経験があり、「茨城支部道場生」の裏方として鏡開き式などの運営補助に関わったことがあります。裏方の時はバタバタとしていてコマ切れでしか分かりませんでしたが、今回は、参加者として、岩間でのイベントに最初から最後までの内容を見ることができました。岩間の先生方の中では、直近では、平澤憲治師範（写真中央）から中学校授業の実施に関して貴重なアドバイスを頂いておりました。「とうべつ学園」での中学校授業が軌道に乗った今、改めて感謝の意を表しました。また、磯山俊博師範（写真左）との再会も印象的でした。「住み込み」時代にとてもお世話になり、それから二十年以上経過しておりますが、最初は段々と、後にはきりと思い出していただき、感無量でした。例大祭の前日の夜間稽古は、磯山俊博師範の指導の下、本部道場の先生方も含めて稽古に汗を流しました。稲垣師範、永島師範、秋本師範、川上師範と懐かしいお顔に、久しぶりの岩間滞在と稽古とを合わせて、里帰りを果たしたかのような気持ちになりました。私の合気道人生の中でも、岩間での「住み込み」経験は非常に貴重なものです。北海道で合気道を稽古されているより多くの人に、ぜひ岩間に来てもらい、この貴重な稽古環境を体験してもらえればと願っています。

第4回北海道小中学生合気道強化練習会

五月十六日(土)、北海道立総合体育センターにて第四回小中学生強化練習会が行われました。

北海道合気道連盟所属の八団体から小中学生が合計六十二名と多数参加、保護者の皆様のご協力もあって会場は大いに盛り上がりました。

佐藤圭史理事長の開会宣言の後、前半は参加者全員で稽古を行い、受け身や基本技を入念に練習、その後各人の習熟度に合わせて初級、中級、上級に分かれての稽古を行いました。最初はお互い遠慮しあっていた子供たちでしたが次第に打ち解け、初めて出会う同年代の道友たちと楽しく稽古しておりました。

後半は演武会が行われ、演武者はみな堂々と演武を行い、普段の練習の成果を十分に発揮しているようでした。最後は隅落としゲームで楽しく遊び、終始笑顔あふれる三時間でした。

本練習会が、合気道を通じた青少年の育成の一歩となったことを確信し、補助として参加させて頂いたことに厚く感謝いたします。

どうもありがとうございました。

(札幌合気道会　林　竜)

第63回 全日本合気道演武大会

団体演武

合気道旭川道場　多田 昌弘

二〇二六年五月二十三日(土)、東京武道館にて開催された「第六十三回 全日本合気道演武大会」に北海道合気道連盟の団体演武として合気道旭川道場が出場いたしました。

同演武大会は、十二時に開会式がはじまり十七時に閉会式が行われました。

開会式では、ご来賓の国会議員の方々からのご挨拶があり、続いて植芝守央道主が挨拶されました。

道主からは、同大会は日本国外からも集まり約八,〇〇〇人、来場者全体として約一〇,〇〇〇人におよぶ大会である旨の説明がありました。

旭川道場は、二〇〇四年、二〇一三年にも北海道合気道連盟の団体演武として出場していますが、旭川道場だけでの団体演武出場は今回が初めてとなります。

本大会は、十四名で演武に参加して来ましたが、道場生一人ひとりが、そして参加出来なかった道場生一人ひとりにとって、合気道に向き合うことの「何か」を掴む機会になったと考えています。加えて、このような機会を賜り、旭川道場一同、心より感謝申し上げます。

第63回 全日本合気道演武大会

地域指導者演武

滝川道場　宝賀 泰樹

令和八年五月二十三日(土)に行われた第六十三回全日本合気道演武大会に北海道の指導者枠で参加させていただきました。私は大学時代に合気道を四年間稽古した後、三十代に再開し現在に至っております。

全日本合気道演武大会には縁がなく、いつか見学に行けたらと思っておりました。まさか私が北海道の代表として、日本武道館で演武させていただけるなんて思ってもいなかったので、喜びと同時に不安でいっぱいでした。演武会に向けて昨年の動画を視聴したところ、スピーディで技数が多い印象でした。技数を多く設定して稽古したところ、時間オーバー、技が雑になる、などの問題が発生しました。年齢を考え、技数を減らし一つ一つの技を丁寧にする方針に変更し稽古を重ねたところ徐々にしっくりくる演武ができるようになりました。技の構成は、滝川道場で稽古してきた技と大学時代学んだ技を織り交ぜた内容にしました。受けをお願いした滝川道場の三浦誠さん、鶴賀久富さんと約二か月間演武に集中した稽古をさせていただき、今までにない充実したものとなりました。目黒久雄道場長のアドバイスをいただきながら本番直前には自分なりに満足のいく演武になってきました。演武会当日には大学時代の先輩、後輩と十数年ぶりに再会しました。指導者演武を経験している先輩からは「日本武道館で個人演武できるのは最高に気持ちいいぞ。楽しんでこい。」という言葉をいただき勇気づけられました。そのおかげもあってかリラックスした演武となり、予定していたとおりの内容で完走することができました。帰り際に先ほどの先輩と偶然再会し「おまえの演武、山上先生(大学時代の師範)の技やっていただろ?先生も天国で喜んでいるよ。」と言われ感慨深い気持ちになりました。今回の全日本合気道演武大会は私の合気道人生で一番の大舞台となりました。選出していただいた北海道合気道連盟の皆様ありがとうございました。また、演武会に向けた稽古にお付き合いいただいた合気道滝川道場の皆様ありがとうございました。

今後も体が動く限り合気道を続け稽古に励みたいと思います。

第63回 全日本合気道演武大会

若手指導者演武

道央合氣道会　後藤 康太

五月二十三日(土)今回北海道合気道連盟を代表して指導者演武をさせて頂きました。

私が全日本合気道演武大会を知ったのは地元の柔道場に置いてあった武道という雑誌でした。

開祖直弟子の師範方の演武記事を読んで凄い大会だなと思っていましたが、まさかその時は自分が出場するなど夢にも思っていませんでした。

合気道を学び始めて一年後、私が所属している道央合氣道会が道場演武に参加することになり当時代表だった故三宅晴雄師範からは君たちも早く初段を取って出場するぞと言われた事を懐かしく思い出します。

前々回の第六十一回全日本合気道演武大会では双子の兄である後藤健太(写真右)が指導者演武で出場し私が受けを務めさせていただきました。

今回の演武大会では兄である後藤健太に受けをお願いし演武に臨みました。

私達は約二十一年前に合気道を始め、初心の頃にいつか二人で指導者演武をする事を誓い合い日々合気道の稽古を励んでまいりました。

お互いが天狗にならぬ様にダメなものはダメと言いあえる兄弟で稽古する事で付度無く真剣に取り組むことができたことは本当に良かったなと思っています。

これからも双子で仲良く厳しく切磋琢磨して稽古をしていきたいと思います。

北海道合気道連盟　尾崎会長、道央合氣道会熊谷会長、北海道合気道連盟理事の先生方この度は推薦頂きありがとうございました。

第63回 全日本合気道演武大会

社会人団体演武

セーフティガード警備株式会社

五月二十三日(土)第六十三回全日本合気道演武大会に今年も企業道場として参加させていただきました。このような貴重な体験を今年もさせていただきまして感謝申し上げます。

各連盟、他団体の演武を拝見し勉強することができました。今後の稽古に活かすことができる良い機会となりました。

今年も全日本合気道演武大会の前日に東京へ向かい本部道場の稽古に参加させて頂きました。小山師範の力強い合気道に圧巻し、ついていくのに必死でした。普段の稽古では得られないものを得たような気がしました。そして演武大会当日、初段としての日頃の稽古の成果を発揮しようと意気込んで向かいました。行くたびに思うことは人の数です。こんなにも日本の道場の方や海外の方、合気道に興味がある方等がいらっしゃるのだと痛感致します。

約一万人以上がこの伝統ある日本武道館に集まり、開催されているのは本当に素晴らしいことだと思います。他の会や道場のかたの演武を拝見すると様々な稽古法を拝見できました。

例えば声を出して演武者全員の動きのタイミングを合わせていたり、木刀や木杖を使い合気道の理合いを演武していたりと様々な素晴らしい演武を拝見できました。

また、本部道場長、合気道道主の演武の時には会場が静まりかえり、圧巻の素晴らしい演武を拝見できました。今回の演武大会を通じて改めて基本の大切さと理合いを意識した稽古を今後もおこなっていきたいと感じました。

これからも皆さんと合気道を探求し、理合いを意識し、和合の心を胸に、高めあっていきたいと思いました。

今回もこのような機会いただき本当にありがとうございました。

(永松 孝宏)

第2回 北海道高校生合気道強化練習会

六月十四日(日)に、北海道立総合体育センター(きたえーる)武道場にて、第二回北海道高校生合気道強化練習会が実施されました。今回は、北海道合気道連盟加盟の九団体から二十三名が参加しました。昨年より参加人数が増えただけでなく、釧路、函館、滝川、小樽の各団体から集結するなど、名実ともに全道大会となりました。記念撮影に始まり、開会式、道場内を軽くランニング、準備体操、有酸素運動と続きました。その後、林幸恵先生(道央合氣道会)による一部稽古、五十嵐隆行先生(合気道張碓道場)による二部稽古が行われました。参加者には、なるべく別の道場の人と組むようにさせました。このような道場間を超えた交流ができることも、本強化練習会の醍醐味だと思います。護身術パートでは、技術を学ぶだけでなく、日常生活上での注意点を説明し、あわせて簡単なゲームを行いました。強化練習会の後に続き演武大会を行いました。演武大会は、各道場のカラーが見られるものでした。また、中学生高学年・高校生・大学生による演武だけあって、とてもダイナミックで鋭い動きでした。小中学生時代に合気道を続けてきた子たちが、高校入学をきっかけに辞める・中断することは多くあります。今回は、勉強や部活もある中で、合気道の大会に参加してくれたことを運営者一同うれしく思っています。来年も、強化練習会にてお会いできることを願っています。

(岩見沢合気道会 佐藤 圭史)

公益財団法人合気会認定道衣
百年の伝統
株式会社 岩田商会
TEL: 03-3209-6888
MAIL: iwataco@m13.alpha-net.ne.jp

ONLINESHOP

ショップのご案内
東海堂 SHOP 水道橋店
〒113-0033 東京都文京区本郷 1-4-11 岡野ビル
TEL：03-5840-8030 FAX：03-5840-8033
営業時間：10:00～19:00 定休日：年末年始・夏季
東海堂 SHOP 博多店
〒812-0022 福岡県福岡市博多区神屋町 6-18
神屋ビル101号
TEL：092-263-6891 FAX：092-263-6892
東海堂 SHOP 名古屋店
〒461-0004 愛知県名古屋市東区葵 1-16-26
貴久ビル603号室
TEL：052-937-2560 FAX：052-937-2561
東海堂 SHOP 難波店
〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中 3-8-22
新川清水ビル2F
TEL：06-6633-3277 FAX：06-6633-3278
横浜営業所
〒231-0028 神奈川県横浜市中区翁町 2-8-6
第二東里ビル214号室
TEL：045-305-6923 FAX：045-345-5589
※ 大会等の催事出店の為、臨時休業となる場合があります。
東海堂
https://www.tokaido.tokyo
絶賛更新中!

セーフティガード警備株式会社
SAFETY SECURITY
本社札幌／東京支社／神奈川支社
旭川営業所／福岡営業所
ホームページ 電話番号 011-727-3929
交通誘導警備・施設警備・身辺警備・貴重品運搬輸送警備　警備員募集中!!

DESIGN
IN PERSPECTIVE
多様なメディアの時代、「視点」を持ったクリエイティブを。
●低予算動画ソリューション
●CMSウェブサイト制作
●デジタルカタログ制作
●イラスト・アートワーク
●各種印刷・サイン・ラッピング
株式会社 第一プリンティング
〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2　TEL.03-3822-7531　FAX.03-3822-0304　http://www.daiichiprinting.co.jp

(有)国際企画センターは(公財)合気会主催の
「全日本合気道演武大会」「国際合気道大会」の記録映像販売をお手伝いしています。
在庫
全日本合気道演武大会
第 48 回大会～第 59 回大会
国際合気道大会(IAF)記録映像
第 11 回～第 12 回
★ご用命は下記までどうぞ!
〒143-0024 東京都大田区中央 5-18-1
(有) 国際企画センター
電話 03-3755-1258
E-mail:ozakisho1818@gmail.com